

主催者(主管) あいさつ



熊本市子ども会育成協議会

会長 山本 一郎

皆さん ようこそ熊本へおいで下さいました。

台風7号による被害を受けられた方もおられるかも知れませんが、交通の乱れで大変な中にお集まり頂き有り難うございます。

また、引率その他色々な役目の皆さん方も、各指定都市において様々な準備にご苦労されたことと思います。それらを通して 本大会を支えて頂きますことに感謝いたしますと共に、心から歓迎いたします。

ご来賓の皆様方には、お忙しい中にもかかわらず、私たちのこの会にご臨席賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年度のこの大会は、雪国北海道・札幌市で真冬に開催されました。今年度は、火の国熊本・熊本市・阿蘇市で 真夏に行います。

52回という伝統ある指定都市子ども会ジュニア・リーダーの研修会です。私たちは、所期の目的を達成するために、ジュニア・リーダーやユース・リーダーの実行委員と共に準備して参りました。

熊本市、阿蘇市の特長も活かしつつ、よりよい研修ができるように努めました。しかし、この大会の成功の鍵は、皆さん一人ひとりの積極的な活動に係っています。

皆さんの日頃の子ども会活動においては、社会性・自主性・協調性・そして責任感などを育む活動を実践してこられたことと思います。本大会でもそれら日頃の成果を活かし、よりよい向上をめざして活動して下さい。

今年の暑さは異常です。熊本市内は元より、阿蘇での活動も熱中症に十分注意し、且つまだ油断はならない新型コロナウイルス感染症にも十分留意をしてください。

全員が健康な中に、本大会が成功することを願ひまして、あいさついたします。

皆さん頑張って下さい。

実行委員長あいさつ



積 彩 華

本日は指定都市子ども会ジュニア・リーダー熊本大会にお越しいただきありがとうございます。
います。

私は今大会でチーフを務めさせていただきます。積 彩華と申しますよろしくお願
いいたします。

今大会は、当初の予定より 2 年遅れての開催となりました。実行委員もメンバーが何
度も変更になりましたが、今こうしてこのメンバーで当日を迎えることができました。

私はこの大会で参加者全員が楽しく参加でき何か一つでも学びを得て自身の活動に繋
げられるような大会になれたらと思っています。この大会のテーマを皆さん一緒に言っ
てみましょう。

「むしゃんよか JL あいがあふれる熊本」 むしゃんよかという意味わかりますか？
むしゃんよかという言葉はカッコいいという意味の熊本の方言です。(注むしゃ=武者)
なので、今大会ではカッコいいジュニアを目指しましょう。皆さんにとってカッコいい
ジュニアとは何をイメージしますか？自分の先輩や同期などそれぞれにイメージすると思
います。この 3 日間を通して自分にとってのカッコいいジュニア・むしゃんよかジュニアを
イメージしましょう。そのイメージに近づく為にはどんな技術が必要か具体的にイメージ
できたらいいなと思います。先ほど皆さんには名札の裏面に〇〇のプロを書いてもらいま
した。「〇〇のプロ」の活用方法は参加者自身の積極的なコミュニケーションで学びを
広げることができます。ぜひ活用してみてください！また、テーマの後半にあります「あ
いがあふれる熊本」には3つのあいが含まれています。大会を通して深めあい、語りあい、
学びあえる研修にします。

この大会が皆さんにとって有意義な時間となりますよう頑張りましょう！

お祝いの言葉



熊本市長 大西 一史

第52回指定都市子ども会ジュニア・リーダー研修会熊本大会の開催を心よりお慶び申し上げますとともに、全国各地からお越しいただいた皆さんを心から歓迎いたします。

また、全国子ども会連合会並びに指定都市子ども会連絡協議会の皆様におかれましては、地域の子ども会活動への支援を通じ、子どもたちの心身の健やかな成長に向け、ご尽力いただいておりますことに深く敬意を表する次第です。

さて、本日お集りのジュニア・リーダーの皆さんは、子ども会を中心とした地域活動のリーダーとして、年下の子どもたちとの野外活動や話し合い活動などのサポートをはじめ、地域の大人と子どもを繋ぐパイプ役として、大切な役割を担っていただいております。

今回の研修会では、3日間にわたり、各都市におけるジュニア・リーダー活動の情報交換や親交を深める交流活動など、様々なプログラムが実施されるものと伺っております。

このように、全国各地のジュニア・リーダーの皆さんが一堂に会し、お互いの理解を深められますことは大変意義深く、各地域の子ども会の更なる発展に繋がるものと確信しております。

本市では、子どもを核としたまちづくりを進めるため、本年4月に「こども局」を新設し、子どもや家庭の視点に立った政策の立案と合わせ、家庭や地域と共に全ての子どもたちの健やかな成長を支える施策に全力で取り組んでいるところです。

本日お集まりのジュニア・リーダー並びにご引率の皆様方におかれましては、地域の良き支援者として、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本研修会が皆さんにとって実り多きものとなりますようご期待申し上げますとともに、本日お集まりの皆様方のご健勝ご活躍を心より祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。



令和5年8月18日

【代読】 熊本市 副市長 深水 政彦 様

熊本大会を終えて

指定都市子ども会連絡協議会

副会長 山本 一郎

(熊本市子ども会育成協議会会長)



3日間の研修はいかがでしたか？

大会テーマは

「むしゃんよかJL あい があふれる熊本」

～深めあい・語りあい・学びあい～ でした。

友情などを 深めあうことができましたか？

JLとしての自分とかを 語りあうことはできましたか？

情報を得て 知識や技術などの 学びあいができましたか？

指定都市子ども会ジュニア・リーダー研修会は北は札幌市から南は熊本市まで、広範囲にわたる都市間の交流です。それぞれの都市で活躍されているジュニア・リーダーと交流することで、大会テーマにあるような様々な「あい」にあふれ、いつもとは違う発見をすることができたと思います。そのことが、指定都市ジュニア・リーダー研修会の意義でもあります。

本大会で得た貴重な体験を、皆さんの都市での活動にぜひ活かして下さい。ジュニア・リーダー間の活動だけに終わらず、単位子ども会の活動にも積極的に関わって頂きたいと思います。

全国では、子ども会に参加する人が減る傾向にあります。それには様々な理由があることでしょう。そこで、個性あふれる皆さんが本大会を含め様々な活動で培ってきたジュニア・リーダーとしてのノウハウを、子ども会活動の場でも発揮し、子ども会活動の魅力を引き出してください。そのことが、子ども会活動の活性化に大変役立ちます。ジュニア・リーダーの皆さんの今後の活躍に期待します。

本大会の開催にあたり、ご支援・ご協力賜りました、熊本市文化市民局をはじめ、全国子ども会連合会、指定都市子ども会連絡協議会の皆様に心からお礼を申し上げます。

また、本大会に参加いただいた皆様、大会運営にあたられたスタッフの皆様にも心から感謝申し上げます、熊本大会のお礼のことばとさせていただきます

熊本大会を終えて

熊本市子ども会育成協議会
副会長 野元 俊江



3日間の研修会が あっという間に終わりました。
皆さん、今充実感はありますか？
この大会に参加して、自分は成長したという実感はありま
すか？
それらを少しでも感じたら 皆さん方にとっては成功です。

色々な会に参加することによって少しずつ成長し、その積み重ねによって これから先、社会で活動する基礎ができていくものと思います。熊本大会が皆さんに少しでもお役に立てたらうれしいです。

これを縁（えん）に、友情をさらに深め、今後のよりよい子ども会活動、よりよいジュニア・リーダーをめざして各都市で頑張ってください。

本大会が遠く離れた二つの会場に別れて、皆様には大変ご不便をおかけしました。しかし、皆様方の協力により無事終わることができました。

本大会開催にあたり、色々と準備をしてきましたが、不手際もあったことと思います。この場をお借りしてお詫び申し上げます。

また、活動ではジュニア・リーダーの皆さんは大変積極的に活動し、協力して下さいました。心よりお礼申し上げますと共に、皆様方の今後のご活躍とご健康をお祈りいたします。

最後になりましたが、ご支援・ご協力を賜りました熊本市をはじめ、全国子ども会連合会および指定都市子ども会連絡協議会の皆様、引率やユース・リーダーの皆様、そして大会運営のスタッフの皆様から感謝申し上げます、お礼のごあいさつとさせていただきます。有り難うございました。

大会を終えて

実行委員長 積 彩華



3日間ありがとうございました。

私たち実行委員は3年前から準備をしてきました。感染症拡大により何度も会議ができなくなり、振り出しに戻ることもありました。ですが、参加するジュニアが楽しい時間を過ごしてほしい。都市の活動につなげられるような大会にしたいという思いで頑張ってきました。

みんなが楽しかったと手が上がった時はとてもうれしかったです。1日目よりみんなの表情が明るくなっていくこともとてもうれしかったです。

むしゃんよかジュニアになるために自分が頑張りたい事は何か見えてきたと思います。自分の都市に戻ったら頑張りたいことを実現するには、どんな行動が必要か考えてほしいと思います。今回の学びを生かして活躍してくれることを期待しています。



JL

永山 詩穂

JL、YLのみなさん、3日間素敵な時間をありがとうございました！

テーマのもと、沢山の語りあいの中でお互い学びあい、JLとして深めあうことが出来たんじゃないでしょうか？自分が理想とするむしゃんよかJLになれましたかー?! 今回の大会を通して班付として班のみんなと活動してきて1番に思ったのが、あたり前のこと、挨拶やほうれん草などが出来ている人は

何かあっても臨機応変に対応できると感じたので、自分自身はもちろん、熊本市JLも基礎を固めていけたらいいなと思いました。この大会で手に入れたJL力を自分の都市に持ち帰り、最大限発揮できるようみなさんも全体で取り組んでいきましょう！

